

中東・イスラーム地域研究 院生研究会

GRADUATE STUDENT SOCIETY FOR MIDDLE EASTERN AND ISLAMIC AREA STUDIES (GSMEIAS)

本研究会の概要 | わたしたちが目指すこと | 本年度の成果

Our Vision

わたしたち（中東・イスラーム地域研究 院生研究会：GSMEIAS）は、立命館大学大学院学生研究会活動支援制度の助成を受けてAY2023年秋季より新たに発足した研究コミュニティです。本年度メンバーは、本学大学院および他大学院で主に中東・イスラーム地域の政治および社会分野を研究する若手研究者（院生）で構成されています。



本研究会が掲げる目的は、中東・イスラーム地域を対象に「地域研究」を行う同世代の若手研究者が、各々遂行している実証研究の更なる高度化を図ることにあります。専門分野が近接する若手の「ノード（結節点・結び目）」としての役割を担うべく、本研究会では、下記の2種類のワークショップを軸におき、活動を行なっていきます。研究会活動を通して、メンバー一人一人にとっての「地域研究」像を、自身の言葉で（特に、「地域研究」を自身の看板に掲げていない他分野の研究者にも）明確に論じられるようになることを目指します。

① 共通の「知のプラットフォーム」涵養のための輪読会：

課題文献（主に下記の2冊）の精読・批判的検討を通じて、中東・イスラーム地域における政治・経済・社会研究のための方法論の修得を行うことを目的とします。

Clark, Janine A. and Francesco Cavatorta eds. 2018. *Political Science Research in the Middle East and North Africa: Methodological and Ethical Challenges*. Oxford University Press.

Lynch, Marc, Jillian Schwedler and Sean Yom eds. 2022. *The Political Science of the Middle East: Theory and Research since the Arab Uprisings*. Oxford University Press.

② 研究報告会：

メンバー各自が、自身で遂行中の研究課題について紹介しフィードバックを得ることができる機会を提供するとともに、各自が、自身の「地域研究」とは何かということを言語化したうえで場に問うことを目的とします。

※なお、②の研究報告会は、現代中東政治研究ネットワーク（CMEPS-J.net）および立命館大学中東・イスラーム研究センター（CMEIS）との共催で開催するものとします。

本年度の成果・次年度以降の展望

助成開始（9月末）以降の研究会活動としては、上記①の輪読会をオンラインにて3回開催、②の研究報告会（第1回GSMEIAS研究報告会）を広島大学東千田キャンパスにて対面形式で開催しました。

また、同世代の若手研究者の「ノード」として個々人が遂行する研究のプースターとなる役割を担うという本研究会の性格上、発足初年度にあたる本年度は、何よりもまず、研究会メンバーの個々人の研究発表・論文発表という形で研究成果を公開することを目指しました。助成開始後の期間におけるメンバーの主な成果は下記の通りです。（丸内の数字は本数・件数を指す）

2

査読つき国内学術誌
への英語論文投稿

16

国内学会、および研究会・
シンポジウム等での口頭発表

4

書評、総説や解説

ほか、論文（査読なし）投稿1本、メンバーの修士学位論文など。9月以前には、英国中東学会やISAなどの国際学会での口頭発表・ポスター発表も行いました。

本年度は新規発足年度にあたるため、まずは研究会運営の基盤形成に努めました。次年度以降はメンバー一人一人としてのみならず、研究会としても活発に成果発信・共創に努めたいと考えています。そのためにも、今後も引き続きメンバー考案で、さまざまな企画および研究発表の場を創りあげてまいります。